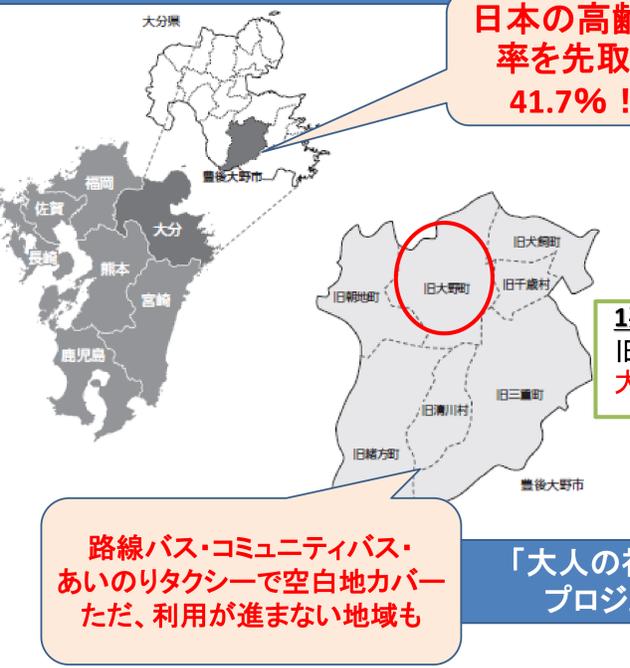
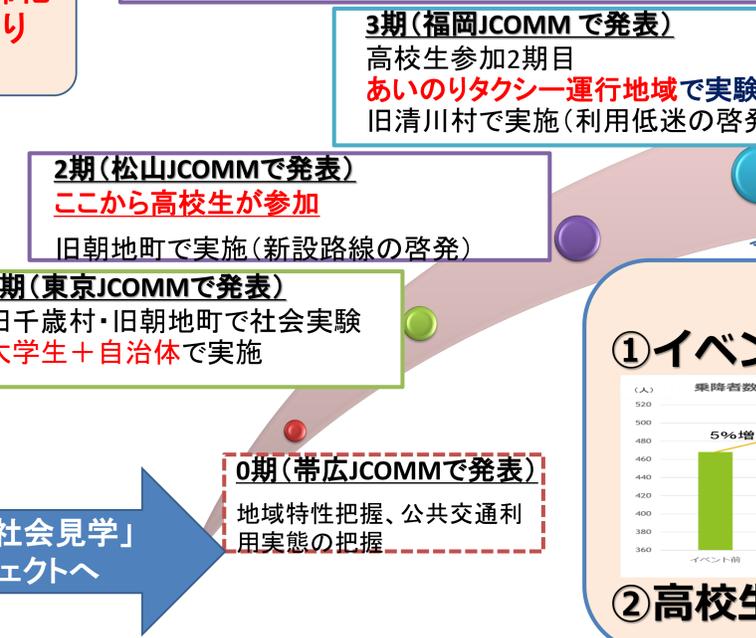


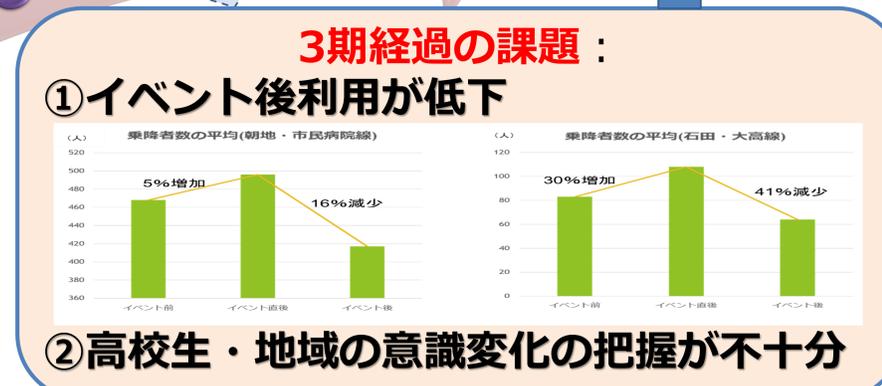
1. 背景と目的



大人の社会見学プロジェクトの経緯



4期目(今回)
 高校生参加3期目
路線バス+コミバスで実験
 旧大野町(図の赤丸)で実施
 新設区間の日常的な利用促進



今期のミッション: 高校生(地域資源)を活用しての利用促進はあり? ⇒ 地域・高校生の意識変化の確認

2. プロジェクトの内容



バスで出かけることのメリットを感じさせる イベント実施

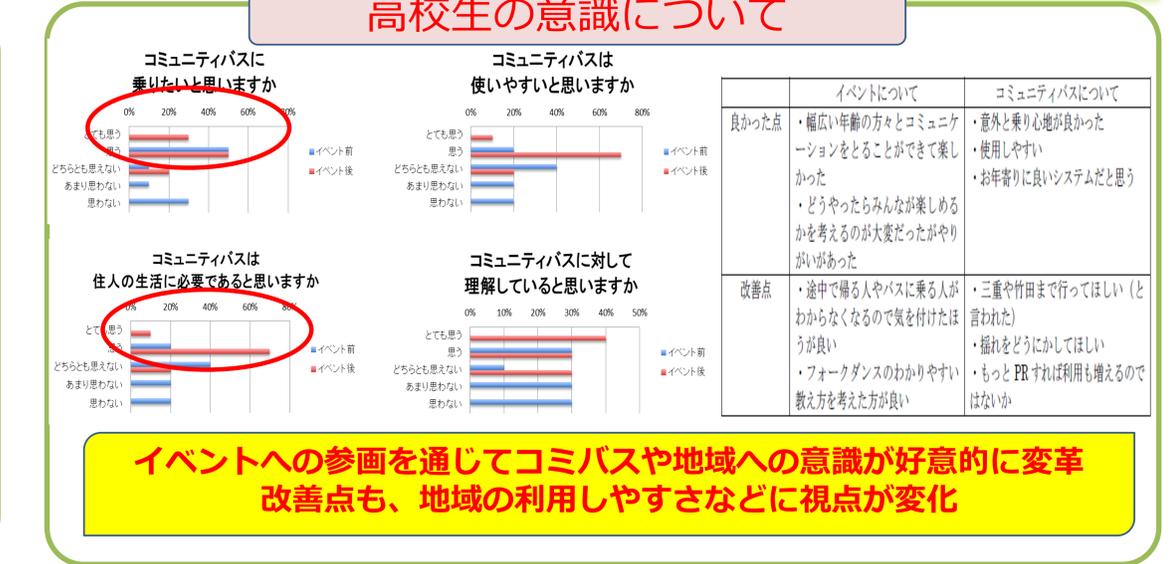
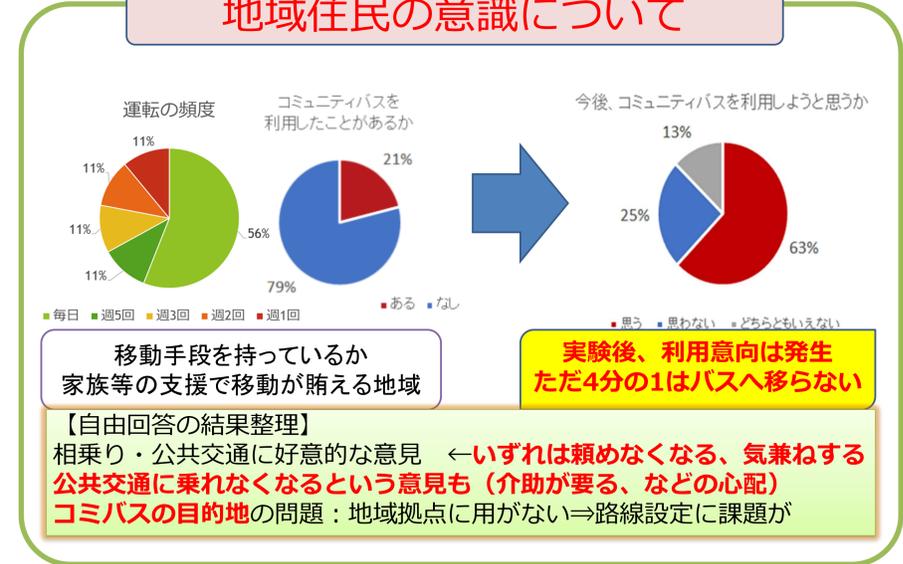
健康体操(外出・バス利用の促進効果) | バス装飾づくり(バスを身近に) | 楽しく食事+ゲームで景品提供

自宅まで戻った後、高校生と大学生のコンビで聞き取り調査(生活実態、感想、意識などの把握)

このイベント参加で高校生は地域に対して意識が変わる?

事前準備から高校生・大学生が共同実施
 ↓
 とはいえ、ある程度は大学生がお膳立て
 ↓
高校生の地域・公共交通への認識が高まるのか?
 ↓
高校生へは実験参加前後で意識調査実施
 * 住民はサンプルが異なるため前後比較困難で実施せず

3. 効果について



4. まとめ

対・地域住民

イベントが利用のきっかけになるのは事実

↑

イベント時しか乗らないのでは続かない
 地域ニーズ把握としてのイベント活用→路線の検討
 「頼めなくなる」「使えなくなる」前に使う習慣醸成

対・高校生

- ◎ イベント参加の意味 → 公共交通への理解向上に効果あり
- ◎ 高校生が主体的になることの意義 → 自分たちで「地域のこと(課題)を考える」チャンス
 高校生自体も「楽しめる」ように考える

今年(2018年)も引き続き「大人の社会見学」実施決定! 2019年のJCOMMで成果を発表できるよう頑張って準備しています!